

「ベト Now!」では、ベトナムにおける最新の情報をお伝えいたします。ご活用ください。

## 米大手ハイテク企業の進出が加速するベトナム

**アップル** : ベトナムのアップル製品の生産拠点数は世界4位、東南アジアでは最大。  
**エヌビディア** : ベトナムIT最大手の「FPT情報通信」とAIファクトリー開発などで協力。

### アップル

#### グローバルサプライチェーンにおけるベトナムの位置づけを強化

- アップルは、グローバルサプライチェーンの多様化を進めており、その中でベトナムも主要生産拠点の1つとしています。ベトナムの生産拠点数は35カ所と、2023年度に10カ所増加しており、今後もベトナムを重要な生産拠点としていくと考えられます。
- ベトナムのチン首相は、4月中旬に訪越したアップルクックCEOと会見を行い、アップルが生産拠点としてベトナムの位置づけを強化するよう要請。政府内に作業部会を設置し、支援を継続する方針を表明しています。

#### 【アップルの海外生産拠点数】

2024年3月時点

**ベトナム 35カ所**   
(2023年度に10カ所増加)

他の主要国におけるアップルの海外生産拠点数

<b>中国</b>	<b>158カ所</b>	
<b>台湾</b>	<b>49カ所</b>	
<b>日本</b>	<b>44カ所</b>	
<b>韓国</b>	<b>34カ所</b>	

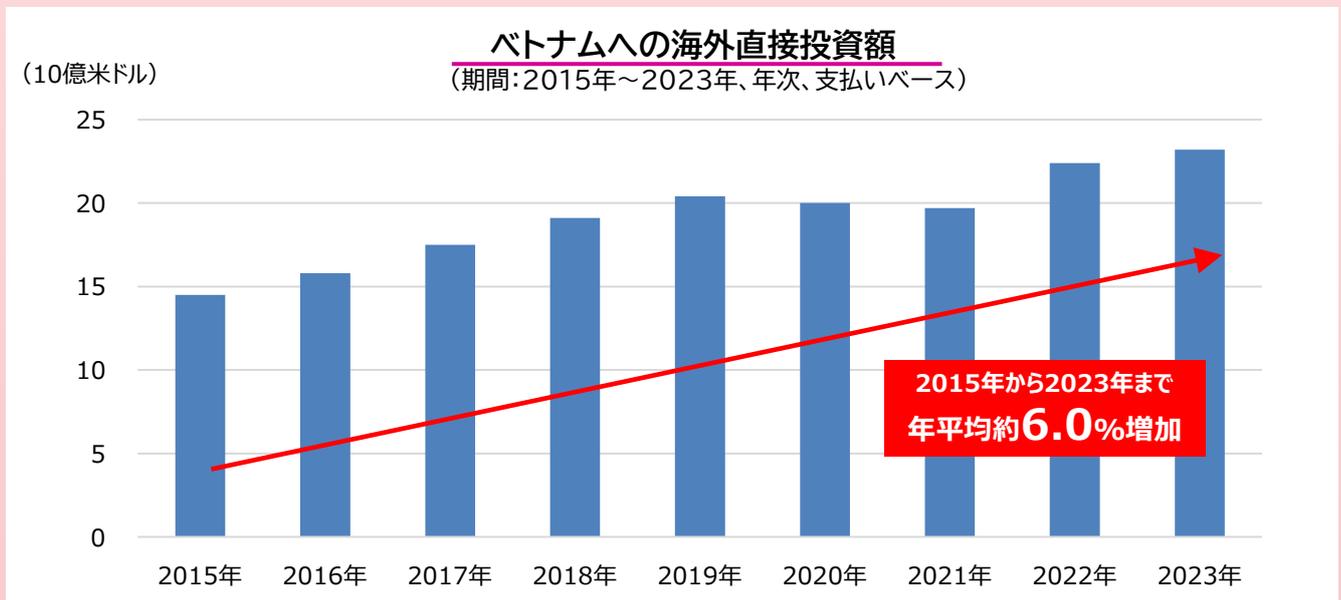
出所：VETJOのデータをもとに明治安田アセットマネジメント作成

### エヌビディア

#### ベトナム大手IT企業の「FPT情報通信」と包括的、戦略的協力に関する覚書を締結

- 「FPT情報通信」と、AIファクトリー（人工知能工場）の開発、「FPT情報通信」をサービスデリバリーのパートナーとすること、エヌビディアのトレーニングプログラムをベトナムの高校や大学などに導入することなどを盛り込んだ覚書を締結。
- これにより、「FPT情報通信」による顧客向けのAIプラットフォームとアプリの開発の加速や、様々な分野のベトナム企業にソフトウェア、ハードウェア、クラウドコンピューティングサービス、生成AIソリューションの提供が進み、AI研究プロジェクトの拡大が期待されます。

こうした米大手ハイテク企業の進出もあり、海外からベトナムへの投資は継続すると考えられます。



出所：UOBAMベトナムのデータをもとに明治安田アセットマネジメント作成

※ 上記は過去のデータおよび弊社の見解であり、将来の投資収益を示唆・保証するものではありません。



<ご留意事項>

- 当資料は、明治安田アセットマネジメント株式会社がお客さまの投資判断の参考となる情報提供を目的として作成したものであり、法令にもとづく開示書類（目論見書等）ではありません。当資料は当社の個々のファンドの運用に影響を与えるものではありません。
- 当資料は、信頼できると判断した情報等にもとづき作成していますが、内容の正確性、完全性を保証するものではありません。
- 当資料の内容は作成日時点の見解に基づいており、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また予告なしに変更することもあります。
- 投資に関する最終的な決定は、お客さま自身の判断でなさるようお願いいたします。
- 当資料に指数・統計資料等が記載される場合、それらに関する著作権等の知的財産権・その他一切の権利は、それらを作成・公表している各主体に帰属します。

## 明治安田アセットマネジメント

明治安田アセットマネジメント株式会社  
金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第405号  
加入協会：一般社団法人投資信託協会/一般社団法人日本投資顧問業協会